



発行所
常磐南小学校
電話 46-2005
FAX 46-2048
— 第41号 —
2023.12.27



令和五年十二月十一日(月)

～自然薯掘りより～

今年は豊作！



いじめのない常磐南に

校長 林 幸康

十二月四日から十日の人権週間にあわせて、常磐南小学校では、十五日に学校評議員の方にもご参加いただき、「いじめを考えると きなんっ子人権集会」を開催しました。四・五・六年生が参加し、いじめについて考える価値ある時間になりました。

昨年、全国で認知されたいじめの件数は、六十八万件を超え、過去最高だったそうです。また、いじめによる命にかかわる重大事件も九百二十三件で過去最高でした。一方、常磐南小学校も決して安心はできません。今年度、五月と十一月に行った生活アンケートにおけるいじめ調査では、「いやなことを続けてされたことがある」と答えた子が十七人から三十一人に、「いじめを見た、聞いた、聞いた」という子も十四人から二十四人に、また、「友達の心を傷つけてしまったと思う」と答えた子も二十二人から二十八人に増えるという心配な結果が出ています。

いじめには①「自分(みんな)と違う人をいじめる」、②「強そうな人が弱そうな人をいじめる」、③「大勢が少数をいじめる」という三つのパターンがあります。今回の人権集会では、常磐南小のいじめ調査からみられる傾向をもとに、「自分(みんな)と違う人をいじめる」に注目しました。自分や友だちと少し違った言動をする人は、つい気になってしまい、責めたり、避けたりしてしまいがちで、それがエスカレートするといじめにつながります。そこで、ときなんっ子に伝えたのは、違っているのはあなたが気になる人だけではないということ。自分も、みんなと違うということ。目立つ違いだけではなく、小さな小さな違いがいっぱいあること。でも、それは当たり前で、お互いが認め合えれば、「みんな違って、みんないい」になるということ。参加しているときなんっ子全員が、真剣に耳を傾けてくれていました。評議員のみなさんからも、「低学年の子たちにもぜひ聞かせてあげたかったですね」との言葉をいただきました。集会の最後に、読み聞かせボランティアの〇〇さんが朗読してくれました。保護者からの「愛のメッセージ」の中にも、こんなメッセージがありました。「十人十色 みんな違って当たり前」。ときなんっ子みんなが互いの違いを認め合い、いじめのない常磐南小学校になるよう全力を尽くしていきたいと思えます。

五年 山の学習

思い出に残った山の学習

五年

山の学習では、特に二つの活動が思い出に残りました。

一つ目はキャンプファイヤーです。真つ暗な空に火花が舞い上がっている景色がとてもきれいで感動しました。出し物もとても楽しかったです。

二つ目は落ち葉スキーです。本当に葉っぱの上で板が滑るのかなと思っただけで、やってみたら速く滑ることができました。雪の上とはまた違った感覚でも楽しかったです。よい経験ができてよかったです。



【カレー作り】



【みんないっしょにいただきます】

【火文字「きずな」】



【火起こし体験】

きずなが深まった山の学習

五年

私たちは「39人で助け合い、山の楽しさと厳しさを知り、きずなを深める山の学習」というテーマを胸に少年自然の家に行きました。

はじめは、家の人がいなくて大丈夫かなと思いましたが、みんなと助け合いながら楽しく過ごせました。この山の学習で、五年生のきずなが深まりました。

私がんばったことは、キャンプファイヤーです。私は、協力の火をもらいました。これからも39人で協力してがんばろうと思いました。

マラソン大会

マラソンたいかい がんばったよ

一年

マラソンたいかいにむけて、いえにかえってからもおとうさんと一っしょに学校ぎかでれんしゅうをしました。れんしゅうしていると、はしるのがたのしくなってきました。ほんぼんでは、かぞくがおうえんしてくれたおかげで力が出せましたし、しそよりきろくがよくなつてうれしかったです。らい年は女子で一いになれるようにがんばりたいです。



【1年:初めてのマラソン大会】

ぜん力でがんばったマラソン大会

二年

ぼくは、マラソン大会のスタートから、本気を出して走りました。さかのところも、つらかったけれど、ぜん力で上がりました。ぜん力でがんばったけれど、目ひよりの三いになれなくてうれしかったです。三年生になったら三いになれるよ

うに、家に帰った後も走るれんしゅうをしたいと思います。

今年のマラソン大会

四年

今年の目標は二十位以内に入ることです。去年は思うように練習できず、二十二位でした。今年の試走は、がんばったので二十一位でした。目標まであと少しだったので、うれしかったです。だから、学校が終わってから、友達といっしょに練習しました。いよいよむかえたマラソン大会当日。きんちようしたけれど、目標を達成するぞという強い気持ちで走りましました。本番は念願の二十位。目標を達成できました。来年は今年よりも速く走れるようにがんばります。



【4年:全力疾走】

全力で走り切ったぞ

五年

スタート地点で、ぼくはうきうきしながらがんばるぞという気持ちでピストルが鳴るのを待っていました。

ときなんっ子 いじめを考える人権集会 【四・五・六年】

人権集会に参加して

四年

わたしは、いじめをした子の中にも、これまでいじめをされたり、つらいことがあったりしたんだと思いま

した。でも、いじめをされた子は、もつとつらくて、かなしくなると思いますが。だから、わたしはいじめをした子にもされた子にも、よりそってあげたいです。こまっている子たちにも、みなでよりそってあげること、常磐南小はもつと良いチームになれると思います。

わたしが思っていることをみんなに広めて、みんなが続けていくことで、もつと安心して生活できる学校にしていきたいと思えます。



【積極的に手を挙げて、発表する子どもたち】

相手の気持ちと自分の気持ち

六年

いじめを考える人権集会では、私たちはみんな違い、人によってふつうと考えていることも違うと学びました。「ふつうではない」が、いじめにつながってしまうと分かり、みんな違って、みんないいという考えが改めて大切だと思いました。私にとつてはふつうなことでも、相手がどんな気持ちで何を思っているのかは分からないので、ふだんの生活から周りの人のことを理解することが大切だと感じました。

相手にとつて傷つく言葉、悲しむ言葉ではなく、温かく優しい言葉をかけ、お互いの気持ちを大切にしていきたいです。

いじめを考える人権集会に参加して

五年

いじめは、自分がしても気付かないかもしれない。いじめられていてその相手の気持ちを想像してみることも大事だと思いました。

これからの生活で、悩みがあったら一人でかかえ込まないで、先生や信頼している大人に相談すればいいことが分かったし、相手を傷つけないように言葉にも気を付けたいと思いました。

愛のメッセージを聞いて、すごく心が温まりました。



【真剣に話を聞く4年生】

スタートした時は、足が緊張していたけれど、外周を二周がんばって走りました。上り坂はとても疲れたけれど、ゴールまであと十メートルのところ、ラストスパートをかけました。結果は二位でした。初めて二位になれてうれしかったです。

来年は一位を目指して、努力して本番にのぞみたいと思います。



【6年：最後のマラソン大会】

あきらめなかったマラソン大会

六年

マラソン大会の思い出は、最後のゴールです。五年生のときは、一位との差が二十秒ありました。今年のマラソン大会も負けてしまいました。二秒まで差を縮めることができ、うれしかったです。結果は負けていても、自分自身には打ち勝つことができました。成長を実感することができたので、いいマラソン大会となりました。

これからも、最後まであきらめず、自分自身が成長できるように目標をもつてがんばりたいです。



【いじめの実態を発表する6年生】

わが子へ、ときなんっ子へ贈る「愛のメッセージⅣ」 *原文掲載

メッセージをいただいて4年目。変わらぬお子様やときなんっ子の
幸せを願う気持ちがよく伝わってきます。」「協力に感謝します。」

*いじめを考える人権集会で、一部、紹介させていただきました。

- ゆっくりでも大丈夫！一生懸命なあなたが大好きだよ
- 我が子へ「ありがとう」「大丈夫？」を言える気持ちを忘れないでね
ときなんっ子へ「みんなちがってみんないい」命を大切に!!
- あなたらしく！それで花丸◎
- 遊びに勉強 なんでもがんばるあなたを 私は尊敬しているよ！
- 躓いても大丈夫！失敗は成功のもと
- 気持ち伝わって うれしいね
- ありのままのあなたでいいんだよ!!存在してくれてるだけで十分!!
- 生まれてきてくれて ありがとう
- 大好きだよ♡
- 良いところ たくさんあるよ もっと自信を持つて！
- やる気！元氣!!勇氣!!ときなんファイト!!
- いつも周りのみんなが見守っているからね
- あなたの笑顔が見られるだけで 毎日が最高に幸せ♡
- 「七転び八起き」何度もチャレンジしよう!!
- 失敗しても大丈夫 どんな時でも味方だよ！
- あなたは、あなたの良さがある

○ やさしい気持ち みんなを笑顔にする

○ 優しいときなんっ子 いつも見守ってるからね！

○ 十人十色 みんなちがって 当たり前！

あなたはあなたそのままが良い それだけで価値があるのです

○ 今しかできない時間を大切に

○ 思いやりのある人になってね

○ ときなんっ子！笑顔あふれる毎日を

○ あなたたちの笑顔で私たちの心が温かくなります ありがとう

○ あなたの居場所はあるよ

○ 1人じゃないよ みんなついてる

おもいつきりチャレンジしよう!!

○ 「おはよう」と とびきりの笑顔をありがとう

○ 生きていてくれてありがとう

○ あなたのSmile 大好きやで！

○ みんなへ たくさんの幸せをくれて ありがとう

そのまんまで 元気に大きくなってね

○ 親や家族だけじゃない ときなんの大人全員が君の味方だよ！

○ 力いっぱいがんばる姿に感動をありがとう！

○ いつもありがとう 幸せをくれてありがとう

○ なんだ かんたんで 大好きです

○ 生まれて来てくれて、ありがとう!!!

○ 愛と感謝とリスペクトを!!

自然薯掘り



【自然薯掘り 開会式】

やりがいのあった自然薯掘り

五年

初めての自然薯掘りだったので、とても楽しみにしていました。いざ掘り始めてみると、自然薯を傷つけないように慎重に掘らなければならず、とても苦戦しました。パイプからはみ出すぐらい成長した自然薯もあったので、掘るのが難しかったです。でも自分たちで植え付けをした自然薯なので、がんばって掘りました。たくさんさんの自然薯がとれて、やりがいを感じました。来年も楽しく自然薯掘りがしたいです。



【自然薯を掘り出す5年生】

常南の伝統、自然薯掘り

六年

自然薯掘りが始まり、今年の自然薯はどうなっているかなと、どきどきしながらパイプを掘り出しました。パイプを開いてみると、三本の自然薯が入っていて驚きました。また、パイプがないところにも自然薯ができていて、みんなで折らないように気を付けて掘り進めました。

こうしてぼくたちが、自然薯を掘ることができるようになりました。〇〇さんと〇〇先生のおかげだと思います。この自然薯を使っておいしいとろろを作れるようにがんばりたいです。



【自然薯 大豊作！】

とろろご飯の会

とろろご飯を作る大変さ

六年

ぼくが、とろろご飯の会で思い出に残った場面は、自然薯をるところです。最初、自然薯をする作業はそんなに難しいことではないと思っていました。でも、いざやってみると、こんなにも大変な作業だったのかと

思いました。今まで当たり前のように食べていたとろろご飯は、六年生ががんばってくれていたおかげだと思えました。みんなで作ったとろろご飯はとてもおいしかったのでよかったです。



【自然薯をすってとろろを調理する6年生】

とろろごはん さごう

一年

ぼくは、とろろが大好きです。ときなん小では、まい年とろろごはんをたべられるときいて、とてもたのしみにしていました。六年生がつくってくれたとろろは、いままだたべた中でいちばんおいしくて、三ばいもたべました。らい年のとろろごはんもとてもたのしみです。

一生けんめい作ってもらった

とろろごはん

二年

ぼくは、五、六年生が一生けんめい

心をこめて作ったとろろごはんを食べました。とろろごはんのあいしようによくて、おいしかったです。六年生のせつ明でべん強になったことは、じねんじよのそだち方です。つるがぼうにまきついて大きくなっていることが分かりました。ぼくが五、六年生になったら、いねかりやじねんじよほりの行じを大切に、心をこめてとろろごはんを作りたいです。

ねばねばとろろごはん

三年

小学校で三回目のとろろご飯を食べました。みんなで田植えをし、五年生が大切に育ててくれたお米はあまくておいしかったです。六年生が育てて、調理してくれたとろろはすぐくねばねばしていました。今年は今まで一番たくさんとれたと聞き、うれしくなりました。今年、去年よりもたくさん食べることができて、とてもしあわせでした。



【とろろご飯の会】

常磐南学区ふれあいボウリング大会

十二月三日(日)に常磐南学区福祉委員会主催のふれあいボウリング大会が行われました。今年の始球式は、消防団の〇〇さんが務めました。総勢106名の常磐南学区のみなさんが、地区、消防、子供、親子のそれぞれのチームに分かれて、ボウリングを楽しみました。

【個人の部】

【女性賞】

【子供賞】

【団体の部】

- 【個人の部】 一位 二位 三位
- 【女性賞】 一位 二位 三位
- 【子供賞】 一位 二位 三位
- 【団体の部】 一位 二位



おめでとう

【マラソン大会】

男子の部

女子の部

- *一年 1位 2位 3位
- *二年 1位 2位 3位
- *三年 1位 2位 3位
- *四年 1位 2位 3位
- *五年 1位 2位 3位
- *六年 1位 2位 3位

一月十二日に延期

三年のマラソン大会は、学校公開日一月十二日(金)四時開始目に行います。

常南の心

「苦しい」ヤキいそ

四年担任

私が、体を動かして、「苦しい」と感じるものと言えば、「マラソン」と「水泳」です。

先日行われたマラソン大会では、たくさんの声援を浴びながら、ゴールへ向かって懸命に前へ進む児童の姿が見られました。一緒に参加した健康かけ足でも、自分一人ならとても続かないだろうと思いつつも、自分の腰の高さくらいまでしか背のない一年生が、すぐそばをミサイルのようにとんでいったり、担任する四年生がすぐ後ろをじわじわと追いかけてきたりするので、負けじと走り続けるうちに、決められた時間まで走り続けることができました。学生時代は水泳に打ち込みました。練習はとも厳しく、くじけてしまいましたが、何度もありましたが、一緒に練習する仲間と声をかけあって乗り越えました。教員として中学校に赴任すると、水泳部顧問になることが多くなりました。そのとき、教えたことは次の三つです。①挨拶・返事をする。②荷物を整頓する。スリッパを揃える。③苦しいときこそ前向きな言葉を仲間とかけあって頑張る。特にNGワードとしたのは「無理」です。口にした瞬間に脳が頑張る力を出さなくします。体が動かなくなります。

「苦しい」ばかりでは、頑張ろうという気持ちは弱くなってしまうので、時には、自分が落ち着ける場所で、ゆっくりと休むことも必要です。しかし、様々な困難が待ち受ける未来に向け、子どもたちには、苦しいと思うこと、苦しいと思うときこそ、踏ん張って頑張る力をつけられるように、経験を積み重ねたいと日々思います。

31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月
		児童集会 委員会		ときなん ランドゴルフ大会	読み聞かせ 第三回「ナナメの教室」				月曜集会 クラブ		読み聞かせ 市書き初め展			三年野鳥観察会		避難訓練週間	児童集会 委員会	予備日	PTA資源回収	学校公開 書き初め展	給食開始	14時45分一斉下校	弁当持ち 五時間授業	始業式 書き初め会	成人の日			仕事始め		元旦



●赤い羽根の共同募金 合計8,367円 ご協力ありがとうございました。